

「美しい七尾に」

「今日から新しいカレンダー1日の丸」（山頭火）

新年、心を新たに希望や期待を込め、新たなチャレンジの日々が始まります。

新年を迎えてながめる街、野山や海は輝き、ふるさと七尾は一段と美しく見えます。今年の平安と市民の幸せを祈って初参り。特に今年は、この能登七尾の美しい自然や環境を守り、きれいな景観づくりに力を入れたと思います。古き歴史や文化、伝統



七尾市長
武元 文平

を育んだふるさとを後世に残さなければなりません。

天才は美しい所から生まれる。画聖長谷川等伯は、七尾の美しい自然と畠山文化が生んだと言えます。世界的パティシエ辻口博啓は「私の原点は七尾の美しい海」と言っています。

人が住みたくなるような町には、有能な人材が集まり、人材が育ちます。豊かな自然を守り、美しい景観や良好な生活環境をつくり、豊かな地域文化を育てることが七尾再生の「要」（かなめ）です。

美しい七尾の景観を守るために、有志の方々による「七尾百景」や「七尾八景」が決まりました。七尾市でも今、景観条例の策定のために準備を進めています。美しい景観、花や緑があふれる町には、情緒豊かな人が育ち、人が輝き、人が集まります。今年も、人づくりと美しいまちづくりに全力投球します。

市長へのメール「前略市長さん」(<http://www.city.nanao.jp/shicho/index.html>)では、市民のみなさんからのご提言、ご質問などをお待ちしています。

市長談話室

開催日程

2月13日(火) 15:00~17:00

会場：本庁 1階 情報公開コーナー

お申し込み・お問い合わせは

男女参画まちづくり課

☎ 53-11112

※公務により、中止になる場合があります。

子どもからお年寄りまで、どなたでも談話できます。気軽に、市政に対する提言やアイデアをお聞かせください。

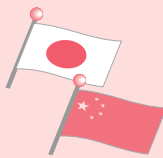
※お申し込みは1週間前までにお願いたします。また、お申し込み多数の場合は、抽選になります。

国際交流 コラム

中国の旧正月「春節」について

七尾市国際交流員(中国)

韓(ソング) 松花(ソング)



中国の伝統的な祝日は、旧暦で行い、「春節」(旧正月)も毎月日が変わ

り、今年は2月18日です。今回は、春節をいろいろと紹介します。

1. 「福」(チユクリン)「春聯」などをドアや壁に貼ります。「福」を逆さに貼ると中国語では「福倒」(フレイダウ)「福が到着」と同じ発音になるので、多くの人が逆さに貼ります。

2. 赤い中国結や提灯などを買って部屋に飾ります。中国人は赤色を、新年を過ごすおめでたい色

と中国語では「福倒」(フレイダウ)「福が到着」と同じ発音になるので、多くの人が逆さに貼ります。

赤い中国結や提灯などを買って部屋に飾ります。中国人は赤色を、新年を過ごすおめでたい色

3. 「紅包」(ホンガウ)という赤い封筒に小銭を入れて、子どもや年下の人に配ります。

4. 水餃子を必ず食べます。「魚」(イシイ)は余るの「余」(ユ)と同じ発音なので、今年もお金や食べ物など何でも余ることを祈り「年年有魚」と言いながら食べます。

5. 大晦日の夜は、「春節晚会」という(紅白歌合戦のような)番組を多くの人が見ます。

6. 爆竹を鳴らします。中国で爆竹は、正月、旧正月、旧暦1月15日の元宵節など、冬期によく鳴らします。

爆竹を鳴らします。中国で爆竹は、正月、旧正月、旧暦1月15日の元宵節など、冬期によく鳴らします。

爆竹を鳴らします。中国で爆竹は、正月、旧正月、旧暦1月15日の元宵節など、冬期によく鳴らします。

爆竹を鳴らします。中国で爆竹は、正月、旧正月、旧暦1月15日の元宵節など、冬期によく鳴らします。

爆竹を鳴らします。中国で爆竹は、正月、旧正月、旧暦1月15日の元宵節など、冬期によく鳴らします。

爆竹を鳴らします。中国で爆竹は、正月、旧正月、旧暦1月15日の元宵節など、冬期によく鳴らします。